

## 凡例

一、この訳注本は、『歴代寶案』校訂本第十三冊 第二集卷一七四〜一八九（沖縄県立図書館史料編集室編、沖縄県教育委員会刊、一九九六年）を底本とする。

一、訳注に当たっては原典の文章に忠実であることをむねとする。参照すべき文献がある場合も、明白に誤字・脱字等と認められる場合にのみ校訂を施し、『歴代寶案』のオリジナルテキストとしての性格を最大限に重んじた。

一、訳文は次の通りとする。

- 1、各文書に簡単な見出しを付す。
- 2、いわゆる読み下し文とする。
- 3、現代仮名遣いを用いる。
- 4、原文の漢字はなるべく残す。
- 5、難読の漢字にふりがなを付す。
- 6、異字・俗字・略字などは、原則として正字（常用漢字を含む）、あるいは通用の字体に改める。数字は簡略な表記とする（例 壹↓一、貳↓二）。同義の字は通用の字体に統一した場合がある。
- 7、避諱や清朝の政策による文字の置き換えは、原文のままとする。
- 8、送りがなについては、一般的用法と異なる場合がある。
- 9、平出・抬頭はとらない。
- 10、適宜改行する。
- 11、文字の大きさはほぼ原文にしたがう。
- 12、不明箇所は、字数の判明するものについてはその字数分を□で示し、わからない場合は………で示す。
- 13、個人の書きくせなどによる明白な誤字・誤用には特に校訂や注記をしない。

14、人名の姓または名を欠くもので、判明するものについては（ ）を付して補う。

15、年号には《 》を付して西暦を補う。ただし月日は原文のままとし、太陽暦に置きかえない。したがって十二月末などで、西暦が実際と異なる場合がある。

16、文書の宛先・年月日記載の位置は必ずしも同一ではないが、便宜的に統一して記す。

17、読者の便のため、適宜（ ）を付して補語を加え、引用を示す「『 』」のカッコを用いた。

一、注釈は次の通りとする。

1、文書ごとに、文書に続けて付す。

2、注は原則として再記しない。

3、琉球国王・中国皇帝（清代）は、在位年代、系譜などを一括して表記する。

4、注索引は各冊ごとにつける。

5、訳注全般に参照した辞書・文献は別表の通りである。これらについては個別に出典を記載しない。ただし必要な場合には、（ ）内に示した略称によって注記する。なお、個々に参照した文献・研究書・論文等については、当該の個所に記すにとどめる。

一、本冊の訳注は西里喜行が担当し、赤嶺守・上里賢一・豊見山和行の各氏の協力を得た。

なお、本冊の訳注には歴代宝案研究会（於琉球大学教育学部、毎週土曜日）の研究成果が反映されている。訳注担当者及び協力者以外の参加メンバーは次の通りである。上江洲安亨・漢那敬子・平良理子・平良妙子・田中千夏・野原磨紀子・深澤秋人・外間みどり・山田哲史。

参考文献

( ) は本冊での略称

諸橋轍次著『大漢和辞典』大修館書店 一九八四年修訂版

中文大辞典編纂委員会編『中文大辞典』台北 中国文化大学出版社

一九七三年

漢語大詞典編輯委員會漢語大詞典編纂処編『漢語大詞典』漢語大詞典

出版社 一九八五—一九九四年

愛知大学中日大辞典編纂処編『中日大辞典』大修館書店 一九八六年

増訂版

井上翠著『中国語新辞典』江南書院 一九五四年

塩谷温編『新字鑑』弘道館 一九三九年

石山福治編『中国語大辞典』国書刊行会 一九七四年

尾崎雄二郎他編『角川大辞源』角川書店 一九九二年

香坂順一他編『中国語大辞典』角川書店 一九九三年

白川静著『字通』平凡社 一九九六年

佐伯富編『福惠全書語彙解』同朋舎出版部 一九七五年

劉文傑著『歴史文書用語辞典—明・清・民国部分』四川人民出版社

一九八八年

倪道善編著『明清档案概論』四川大学出版社 一九九二年

雷榮廠・姚榮野著『清代文書綱要』四川大学出版社 一九九〇年

張我德・楊若荷・裴燕生編著『清代文書』中国人民大学出版社

一九九六年

植田捷雄他篇『中国外交文書辞典(清末編)』一九五四年 国書刊行

会影印本 一九八五年

星斌夫編『中国社会経済史語彙(正編)』光文堂書店 一九六六年

星斌夫編『中国社会経済史語彙(続編)』光文堂書店 一九七五年

星斌夫・鈴井正孝・中道邦彦編『中国社会経済史語彙(三編)』

光文堂書店 一九八八年

徐望之『公牘通論』中文出版社 一九七九年

東洋史研究会『覆明本 史学指南』一九五一年

『歴代宝案』を読むための用語解説(『歴代宝案』訳注本第二冊所収)

沖繩県教育委員会 一九九七年

前間恭作遺稿・末松保和編纂『訓読史文 附史文輯覽』一九四二年

国書刊行会影印本 一九七五年

『六部成語註解』一九四〇年 大安影印本 一九六二年 浙江古籍出

版社標点本 一九八七年

『アジア歴史事典』平凡社 一九五九—一六二年

『沖繩大百科事典』沖繩タイムズ社 一九八三年

『角川日本地名大辞典四七 沖繩県』角川書店 一九八六年

『沖繩県姓氏家系大辞典』角川日本姓氏歴史人物大辞典四七 角川書

店 一九九二年

周汎・高春明編著『中国衣冠服飾大辞典』上海辞書出版社

一九九六年

譚其驥主編『中国歴史地図集 第八冊 清時期』上海 地図出版社

一九八七年

『福建省地図冊』福建省地図出版社 一九九〇年

臧励龢等編『中国古今地名大辞典』商務印書館 一九三二年

魏嵩山編『中国歴史地名大辞典』広東教育出版社 一九九五年

『清史列伝』 北京 中華書局点校本 一九八七年

A. W. Hummel (ed.), *Eminent Chinese of the Ch'ing Period* (清代名人伝略) Library of Congress, 1943~44.

錢実甫編『清季重要職官年表』 北京 中華書局 一九五九年

錢実甫編『清季新設職官年表』 北京 中華書局 一九六一年

章伯鋒編『清代各地將軍都統大臣等年表』 北京 中華書局 一九六五年

錢実甫編『清代職官年表』 北京 中華書局 一九八〇年

臨時台湾旧慣調査会編『清国行政法』 一九〇五—一五年 大安影印本

一九六五—六六年

張徳沢編著『清代国家機関考略』 北京 中国人民大学出版社

一九八一年

李鵬年等編著『清代中央国家機関概述』 北京 紫禁城出版社

一九八九年

劉子揚編著『清代地方官制考』 北京 紫禁城出版社 一九八八年

『那霸市史 資料篇第一卷四 歴代宝案第一集抄』 那霸市企画部文化

振興課 一九八六年

『那霸市史 資料篇第一卷五 家譜資料(一)』 那霸市企画部市史編

集室 一九七六年 (『家譜(一)』)

『那霸市史 資料篇第一卷六 家譜資料(二)』 那霸市企画部市史編

集室 一九八〇年 (『家譜(二)』)

『那霸市史 資料篇第一卷七 家譜資料(三)』 那霸市企画部市史編

集室 一九八二年 (『家譜(三)』)

『那霸市史 資料篇第一卷八 家譜資料(四)』 那霸市企画部市史編

集室 一九八三年 (『家譜(四)』)

『中山世譜』 琉球史料叢書四 一九四二年 井上書房影印本

一九六二年

『蔡鐸本中山世譜』 沖繩県教育委員会 一九七三年

『中山世鑑』 琉球史料叢書五 一九四二年 井上書房影印本

一九六二年

球陽研究会編『球陽・原文編』 角川書店 一九七四年

『中山王府相卿伝職年譜・位階定』 法政大学沖繩文化研究所 一九八

六年

『唐船漂着致帰帆候日記』 (『沖繩県史料 前近代5 漂着関係記録』)

沖繩県教育委員会 一九八七年

『御使者在番記』 (『沖繩県史料 前近代1 首里王府仕置』) 沖繩県

教育委員会 一九八一年

『清代中琉関係檔案選編』 中国第一歴史檔案館 一九九三年

『清代中琉関係檔案統編』 中国第一歴史檔案館 一九九四年

『清代中琉関係檔案三編』 中国第一歴史檔案館 一九九六年

『清代琉球国王表奏文書選録』 中国第一歴史檔案館 一九九七年

中央研究院歴史語言研究所編刊『明清史料』(甲—癸編) 一九三〇—

七五年 台北 維新書局影印本 一九七二年

張偉仁編『明清檔案』 中央研究院歴史語言研究所 一九八六年

『清実録』 北京 中華書局影印本 一九八五—八七年

『大清歴朝実録』 滿洲国國務院影印本 一九三七年 台北 華文書局

影印本 一九六四年

日本史料集成編纂会編『中国・朝鮮の史籍における日本史料集成 清実

録之部 (一) 『同、(二)』 国書刊行会 一九七六年

趙爾巽撰『清史稿』 北京 中華書局 標点本 一九七七年

国史館編『清史稿校註』 台北 国史館刊 一九八六—一九九一年

『嘉慶欽定大清会典事例』 嘉慶二十三年

『清会典』『清会典事例』『清会典图』 光緒二十五年 北京 中華書局

影印本 一九九一年

陳寿祺等纂修『福建通志』 同治十年 台北 華文書局 中国省志彙編

之九 一九六八年

『平潭县志』 中国方志叢書第七九 中国 成文出版社 一九六六年

琉球国王・中国皇帝（清代）一覧表

琉球国中山王（第二尚氏王統）

代	王名	生没年	在位年代	系譜関係	冊封年・冊封使
1	尚 円	1415－1476	成化6(1470)－成化12(1476)		成化8(1472)官榮・韓文
2	尚宣威	1430－1477	成化13(1477)	尚円の弟	
3	尚 真	1465－1526	成化13(1477)－嘉靖5(1526)	尚円の長子	成化15(1479)董旻・張祥
4	尚 清	1497－1555	嘉靖6(1527)－嘉靖34(1555)	尚真の第5子	嘉靖13(1534)陳侃・高澄
5	尚 元	1528－1572	嘉靖35(1556)－隆慶6(1572)	尚清の第2子	嘉靖41(1562)郭汝霖・李際春
6	尚 永	1559－1588	万曆元(1573)－万曆16(1588)	尚元の第2子	万曆7(1579)蕭崇業・謝杰
7	尚 寧	1564－1620	万曆17(1589)－泰昌元(1620)	尚真の玄孫	万曆34(1606)夏子陽・王士禎
8	尚 豊	1590－1640	天啓元(1621)－崇禎13(1640)	尚元の孫	崇禎6(1633)杜三策・楊掄
9	尚 賢	1625－1647	崇禎14(1641)－順治4(1647)	尚豊の第3子	
10	尚 質	1629－1668	順治5(1648)－康熙7(1668)	尚豊の第4子	康熙2(1663)張学礼・王垓
11	尚 貞	1645－1709	康熙8(1669)－康熙48(1709)	尚質の長子	康熙22(1683)汪楫・林麟焜
12	尚 益	1678－1712	康熙49(1710)－康熙51(1712)	尚貞の孫	
13	尚 敬	1700－1751	康熙52(1713)－乾隆16(1751)	尚益の長子	康熙58(1719)海宝・徐葆光
14	尚 穆	1739－1794	乾隆17(1752)－乾隆59(1794)	尚敬の長子	乾隆21(1756)全魁・周煌
15	尚 温	1784－1802	乾隆60(1795)－嘉慶7(1802)	尚穆の孫	嘉慶5(1800)趙文楷・李鼎元
16	尚 成	1800－1803	嘉慶8(1803)	尚温の長子	
17	尚 灝	1787－1834	嘉慶9(1804)－道光14(1834)	尚穆の孫	嘉慶13(1808)齊鯤・費錫章
18	尚 育	1813－1847	道光15(1835)－道光27(1847)	尚灝の長子	道光18(1838)林鴻年・高人鑑
19	尚 泰	1834－1901	道光28(1848)－同治11(1872)	尚育の第2子	同治5(1866)趙新・于光甲

中国皇帝（清代）一覧表

代	廟号 通称	諱(諡)	生没年	在位年代	系譜関係
1	太祖	ヌルハチ(高皇帝)	1559－1626	天命元(1616)－天命11(1626)	(愛新覺羅氏)
2	太宗	ホнтаイジ(文皇帝)	1592－1643	天命11(1626)－崇徳8(1643)	ヌルハチの第8子
3	世祖 順治帝	福臨(章皇帝)	1638－1661	崇徳8(1643)－順治18(1661)	ホнтаイジの第9子
4	聖祖 康熙帝	玄燁(仁皇帝)	1654－1722	順治18(1661)－康熙61(1722)	順治帝の第3子
5	世宗 雍正帝	胤禛(憲皇帝)	1678－1735	康熙61(1722)－雍正13(1735)	康熙帝の第4子
6	高宗 乾隆帝	弘曆(純皇帝)	1711－1799	雍正13(1735)－乾隆60(1795)	雍正帝の第4子
7	仁宗 嘉慶帝	顥琰(睿皇帝)	1760－1820	嘉慶元(1796)－嘉慶25(1820)	乾隆帝の第15子
8	宣宗 道光帝	旻寧(成皇帝)	1782－1850	嘉慶25(1820)－道光30(1850)	嘉慶帝の第2子
9	文宗 咸豊帝	奕訢(顯皇帝)	1831－1861	道光30(1850)－咸豊11(1861)	道光帝の第4子
10	穆宗 同治帝	載淳(毅皇帝)	1856－1875	咸豊11(1861)－同治13(1874)	咸豊帝の長子
11	徳宗 光緒帝	載湉(景皇帝)	1871－1908	同治13(1874)－光緒34(1908)	道光帝の孫
12	宣統帝	溥儀	1906－1967	光緒34(1908)－宣統3(1911)	光緒帝の甥

歴代宝案 訳注本 第十三冊

目次

教育長挨拶

凡例

参考文献

琉球国王・中国皇帝（清代）一覧表

目次

卷一七四（道光二十一年～道光二十二年）

二一七四〇一 道光帝より琉球国中山王尚育あて、道光二十年の進貢を嘉尚し例賞を頒賜する旨の勅諭

（道光二十一《一八四一》、閏三、二十六）…… 1

二一七四〇二 礼部より琉球国中山王尚育あて、道光二十年の進貢使向国鼎及び官生阮宣詔等の北京到着を通知する旨の咨文

（道光二十一《一八四一》、閏三、□）…… 2

二一七四〇三 礼部より琉球国中山王尚育あて、道光二十年の進貢使向国鼎及び官生阮宣詔等の北京到着の件を

上奏する旨の咨文（道光二十一《一八四一》、閏三、八）…… 4

二一七四〇四 礼部より琉球国中山王尚育あて、道光二十年の進貢品及び官生の方物受領の件を通知する旨の咨文

（道光二十一《一八四一》、閏三、十八）…… 5

- 二一七四〇五 礼部より琉球国中山王尚育あて、道光二十年の進貢使向国鼎等への例賞及び筵宴の件を通知する旨の咨文  
 (道光二十一《一八四二》、閏三、二十六) …… 7
- 二一七四〇六 礼部より琉球国中山王尚育あて、道光二十年の進貢使向国鼎等への頒賞・国王への勅書頒賜の件を  
 通知する旨の咨文(道光二十一《一八四二》、閏三、二十六) …… 8
- 二一七四〇七 礼部より琉球国中山王尚育あて、官生阮宣詔等への日用品支給の件を通知する旨の咨文  
 (道光二十一《一八四二》、閏三、二十七) …… 9
- 二一七四〇八 礼部より琉球国中山王尚育あて、道光二十年の進貢使向国鼎等の孔子廟参観の件を通知する旨の咨文  
 (道光二十一《一八四二》、閏三、二十九) …… 13
- 二一七四〇九 礼部より琉球国中山王尚育あて、道光二十年の進貢使向国鼎等の北京出發を通知する旨の咨文  
 (道光二十一《一八四二》、閏三、三十) …… 13
- 二一七四一〇 礼部より琉球国中山王尚育あて、道光二十年の進貢使向国鼎等への例賞・加賞の経緯を通知する旨の咨文  
 (道光二十一《一八四二》、四、四) …… 14
- 二一七四一一 礼部より琉球国中山王尚育あて、道光二十年の進貢の表文・奏文等に対する上諭を伝達する旨の咨文  
 (道光二十一《一八四二》、四、七) …… 16
- 二一七四一二 礼部より琉球国中山王尚育あて、病故せる使臣林常裕への賜恤の件を通知する旨の咨文  
 (道光二十一《一八四二》、十二、□) …… 17
- 二一七四一三 福建布政使司より琉球国中山王尚育あて、道光二十二年分の正朔を頒告する旨の咨文  
 (道光二十一《一八四二》、十、□) …… 19
- 二一七四一四 福建布政使司より琉球国中山王尚育あて、道光二十一年の接貢関連事項の処置に関する経緯を通知する旨の咨文  
 (道光二十二《一八四二》、五、三) …… 20
- 二一七四一五 福建布政使司より琉球国中山王尚育あて、病故せる使臣林常裕への賜恤の件を通知する旨の咨文  
 (道光二十二《一八四二》、五、三) …… 26



二一七四一六 福建布政使司より琉球国中山王尚育あて、遭風の琉球難民比嘉等の救助・送還を通知する旨の咨文

(道光二十二年《一八四二》、五、四) …… 30

卷一七五 (道光二十二年)

二一七五〇一 琉球国中山王尚育より道光帝あて、道光二十二年の進貢に当たり皇帝陛下の徳を讃え忠誠を誓う旨の表文

(道光二十二年《一八四二》、八、四) …… 35

二一七五〇二 琉球国中山王尚育より道光帝あて、二年一貢の許可に対し感謝を表明する旨の表文

(道光二十二年《一八四二》、八、四) …… 37

二一七五〇三 琉球国中山王尚育より道光帝あて、二年一貢の許可に感謝し、更なる忠誠を誓う旨の奏文

(道光二十二年《一八四二》、八、四) …… 39

二一七五〇四 琉球国中山王尚育より道光帝あて、道光二十二年の進貢使向国鼎等への頒賞及び国王慰問に感謝する旨の奏文

(道光二十二年《一八四二》、八、四) …… 40

二一七五〇五 琉球国中山王尚育より礼部あて、道光二十二年の進貢使向紹元等を派遣する旨の咨文

(道光二十二年《一八四二》、八、四) …… 41

二一七五〇六 琉球国中山王尚育より礼部あて、二年一貢の許可に対し感謝の奏文を送付する旨の咨文

(道光二十二年《一八四二》、八、四) …… 42

二一七五〇七 琉球国中山王尚育より礼部あて、道光二十二年の進貢使向国鼎等への頒賞に感謝する旨の咨文

(道光二十二年《一八四二》、八、四) …… 43

二一七五〇八 琉球国中山王尚育より礼部あて、道光二十年の進貢使向国鼎等への例賞・加賞の経緯に関する咨文を

受領せし旨の咨覆 (道光二十二年《一八四二》、八、四) …… 44

二一七五〇九 琉球国中山王尚育より礼部あて、道光二十年の進貢関連事項及び官生等に関する処置の咨文を

受領せし旨の咨覆 (道光二十二年《一八四二》、八、四) …… 45

- 二一七五二〇 琉球国中山王尚育より礼部あて、官生阮宣詔等への日用品支給等に関する咨文を受領せし旨の咨覆  
 (道光二十二<一八四二>、八、四) …… 48
- 二一七五二一 琉球国中山王尚育より礼部あて、病故せる使臣翁寛への賜恤に関する咨文を受領し感謝する旨の咨覆  
 (道光二十二<一八四二>、八、四) …… 49
- 二一七五二二 琉球国中山王尚育より礼部あて、病故せる使臣林常裕への賜恤に関する咨文を受領し感謝する旨の咨覆  
 (道光二十二<一八四二>、八、四) …… 51
- 二一七五二三 琉球国中山王尚育より福建布政使司あて、道光二十二年の進貢使向紹元等を派遣する旨の咨文  
 (道光二十二<一八四二>、八、四) …… 53
- 二一七五四 琉球国中山王尚育より福建布政使司あて、道光二十二年分の正朔を受領し臣民へ頒布せし旨の咨覆  
 (道光二十二<一八四二>、八、四) …… 54
- 二一七五二五 琉球国中山王尚育より福建布政使司あて、二年一貢の許可に対し感謝の奏文を送付する旨の咨文  
 (道光二十二<一八四二>、八、四) …… 54
- 二一七五二六 琉球国中山王尚育より福建布政使司あて、道光二十年の進貢使向国鼎等への頒賞に感謝する奏文の写しを  
 送付する旨の咨文 (道光二十二<一八四二>、八、四) …… 55
- 二一七五二七 琉球国中山王尚育より福建布政使司あて、道光二十一年の接貢関連事項の処置に関する咨文を受領せし旨の咨覆  
 (道光二十二<一八四二>、八、四) …… 56
- 二一七五二八 琉球国中山王尚育より福建布政使司あて、遭風の琉球難民比嘉等の救助・送還に対し感謝する旨の咨覆  
 (道光二十二<一八四二>、八、四) …… 59
- 二一七五二九 琉球国中山王尚育より福建布政使司あて、病故せる使臣林常裕への賜恤に関する咨文を受領し感謝する旨の咨覆  
 (道光二十二<一八四二>、八、四) …… 62
- 二一七五三〇 琉球国中山王尚育より關係当局あて、道光二十二年の進貢使の北京行きの便宜を図られたき旨要請する符文  
 (道光二十二<一八四二>、八、四) …… 66

二一七五二一 琉球国中山王尚育より關係当局あて、道光二十二年の進貢頭号船の福州行きの便宜を図られたき旨要請する執照

(道光二十二《一八四二》、八、四) …… 68

二一七五二二 琉球国中山王尚育より關係当局あて、道光二十二年の進貢二号船の福州行きの便宜を図られたき旨要請する執照

(道光二十二《一八四二》、八、四) …… 69

卷一七六 (道光二十三年)

二一七六〇一 福建布政使司より琉球国中山王尚育あて、道光二十二年の進貢頭号船の漂着と進貢二号船の到着、

及び進貢関連事項の処置について報告する旨の咨文 (道光二十三《一八四三》、五、十六) …… 71

二一七六〇二 福建布政使司より琉球国中山王尚育あて、道光二十三年分の正朔を頒告する旨の咨文

(道光二十三《一八四三》、五、十六) …… 79

二一七六〇三 福建布政使司より琉球国中山王尚育あて、遭難の琉球難民陳新垣等の救助・送還を通知する旨の咨文

(道光二十三《一八四三》、五、十六) …… 79

卷一七七 (道光二十三年)

二一七七〇一 琉球国中山王尚育より福建布政使司あて、道光二十二年の進貢使向紹元等の迎接のため

接貢船を派遣する旨の咨文 (道光二十三《一八四三》、〇) …… 83

二一七七〇二 琉球国中山王尚育より福建布政使司あて、道光二十二年の進貢関連事項の処置及び遭風難民の救助・

送還に対し感謝する旨の咨覆 (道光二十三《一八四三》、〇、〇) …… 83

二一七七〇三 琉球国中山王尚育より福建布政使司あて、道光二十三年分の正朔を受領し臣民へ頒布せし旨の咨覆

(道光二十三《一八四三》、〇、〇) …… 90

二一七七〇四 琉球国中山王尚育より福建布政使司あて、道光二十二年の進貢二号船及び福州出港の琉球難民船の

行方探索に付き要請する旨の咨文 (道光二十三《一八四三》、〇、〇) …… 91

二一七七一〇五 琉球国中山王尚育より關係当局あて、道光二十三年の接貢船の福州行きの便宜を図られたき旨要請する執照

(道光二十三年《一八四三》カ) …… 91

卷一七八(道光二十二年〜道光二十四年)

二一七七八〇一 道光帝より琉球国中山王尚育あて、道光二十二年の進貢を嘉尚し例賞を頒賜する旨の勅諭

(道光二十三年《一八四三》、一、二十六) …… 93

二一七七八〇二 礼部より琉球国中山王尚育あて、道光二十二年の進貢使向紹元等の北京到着を通知する旨の咨文

(道光二十二年《一八四二》、十二、二十九) …… 93

二一七七八〇三 礼部より琉球国中山王尚育あて、道光二十二年の進貢使向紹元等への例賞及び筵宴の件を通知する旨の咨文

(道光二十三年《一八四三》、一、二十二) …… 94

二一七七八〇四 礼部より琉球国中山王尚育あて、道光二十二年の進貢使向紹元等の孔子廟參觀の件を通知する旨の咨文

(道光二十三年《一八四三》、一、二十二) …… 94

二一七七八〇五 礼部より琉球国中山王尚育あて、道光二十二年の進貢使向紹元等への頒賞の件を通知する旨の咨文

(道光二十三年《一八四三》、一、二十二) …… 96

二一七七八〇六 礼部より琉球国中山王尚育あて、道光二十二年の進貢使向紹元等の北京到着遅延により

伴送官を弾劾する旨の咨文(道光二十三年《一八四三》、一、二十八) …… 96

二一七七八〇七 礼部より琉球国中山王尚育あて、道光二十二年の進貢品受領の件を通知する旨の咨文

(道光二十三年《一八四三》、一、二十八) …… 97

二一七七八〇八 礼部より琉球国中山王尚育あて、道光二十二年の進貢使向紹元等の北京出發を通知する旨の咨文

(道光二十三年《一八四三》、二、一) …… 99

二一七七八〇九 礼部より琉球国中山王尚育あて、道光二十二年の進貢の表文及び二年一貢許可への謝恩の表文の具題の件を

通知する旨の咨文(道光二十三年《一八四三》、二、五) …… 99

二一七八一〇 礼部より琉球国中山王尚育あて、道光二十二年の進貢使向紹元等への例賞・加賞の経緯を通知する旨の咨文

(道光二十三《一八四三》、二、五) ……

100

二一七八一一 福建布政使司より琉球国中山王尚育あて、道光二十四年分の正朔を頒告する旨の咨文

(道光二十三《一八四三》、十、二十三) ……

102

二一七八一二 福建布政使司より琉球国中山王尚育あて、道光二十三年の接貢関連事項の処置に関する経緯を通知する旨の咨文

(道光二十四《一八四四》、五、三) ……

102

二一七八一三 福建布政使司より琉球国中山王尚育あて、道光二十二年の進貢二号船及び遭風難民船の行方探索依頼の件に

関し返答する旨の咨覆 (道光二十四《一八四四》カ) ……

106

二一七八一四 琉球国中山王尚育より福建布政使司あて、遭難の琉球難民陳新垣等の救助・送還に関する咨文を受領し

感謝する旨の咨覆 (道光二十四《一八四四》、□、□) ……

107

二一七八一五 琉球国中山王尚育より福建布政使司あて、福州出港の難民船大島漂着後に帰還するも、

進貢二号船未だ帰還せざるに付き再度の探索を要請する旨の咨文 (道光二十四《一八四四》、八、四) ……

109

二一七八一六 琉球国中山王尚育より福建布政使司あて、琉球漂着の福建省難民に便宜を供与し自ら帰国せしむる件を

通知する旨の咨文 (道光二十四《一八四四》、八、四) ……

110

二一七八一七 琉球国中山府知府より関係当局あて、琉球漂着の福建省難民の帰還に当たり

執照を發給する旨の通達 (道光二十四《一八四四》、六、十九) ……

111

二一七八一八 琉球国中山王尚育より関係当局あて、道光二十四年の進貢使の北京行きの便宜を図られたき旨要請する符文

(道光二十四《一八四四》、□、□) ……

112

二一七八一九 琉球国中山王尚育より関係当局あて、道光二十四年の進貢頭号船の福州行きの便宜を図られたき旨要請する執照

(道光二十四《一八四四》、□、□) ……

114

二一七八二〇 琉球国中山王尚育より関係当局あて、道光二十四年の進貢二号船の福州行きの便宜を図られたき旨要請する執照

(道光二十四《一八四四》、□、□) ……

115

卷一七九（道光二十四年）

- 二一七九〇一 琉球国中山王尚育より道光帝あて、道光二十四年の進貢に当たり皇帝陛下の徳を讃え忠誠を誓う旨の表文  
 （道光二十四〈一八四四〉、八、四）…… 117
- 二一七九〇二 琉球国中山王尚育より道光帝あて、道光二十二年の進貢使向紹元等への頒賞に感謝する旨の表文  
 （道光二十四〈一八四四〉、八、四）…… 118
- 二一七九〇三 琉球国中山王尚育より道光帝あて、道光二十二年の進貢使向紹元等への頒賞及び国王慰問に感謝する旨の奏文  
 （道光二十四〈一八四四〉、八、四）…… 120
- 二一七九〇四 琉球国中山王尚育より道光帝あて、官生阮宣詔等の帰国許可を要請する旨の奏文  
 （道光二十四〈一八四四〉、八、四）…… 121
- 二一七九〇五 琉球国中山王尚育より礼部あて、道光二十四年の進貢使毛嘉榮等を派遣する旨の咨文  
 （道光二十四〈一八四四〉、八、四）…… 122
- 二一七九〇六 琉球国中山王尚育より礼部あて、道光二十二年の進貢使向紹元等への頒賞及び国王慰問に感謝する奏文の写しを  
 送付する旨の咨文（道光二十四〈一八四四〉、□、□）…… 123
- 二一七九〇七 琉球国中山王尚育より礼部あて、官生阮宣詔等の帰国許可要請の奏文の写しを送付する旨の咨文  
 （道光二十四〈一八四四〉、八、四）…… 124
- 二一七九〇八 琉球国中山王尚育より礼部あて、道光二十二年の進貢使向紹元等への例賞・加賞の経緯に関する  
 咨文を受領せし旨の咨覆（道光二十四〈一八四四〉、□、□）…… 125
- 二一七九〇九 琉球国中山王尚育より礼部あて、道光二十二年の進貢関連事項の処置に関する咨文を受領せし旨の咨覆  
 （道光二十四〈一八四四〉、□、□）…… 126
- 二一七九一〇 琉球国中山王尚育より福建布政使司あて、道光二十四年の進貢使毛嘉榮等を派遣する旨の咨文  
 （道光二十四〈一八四四〉、□、□）…… 129

二二七九一一 琉球国中山王尚育より福建布政使司あて、道光二十二年の進貢使向紹元等への頒賞及び国王慰問に感謝する

奏文の写しを送付する旨の咨文（道光二十四《一八四四》、□、□）……

130

二二七九一二 琉球国中山王尚育より福建布政使司あて、官生阮宣詔等の帰国許可要請の奏文の写しを送付する旨の咨文

（道光二十四《一八四四》、□、□）……

131

二二七九一三 琉球国中山王尚育より福建布政使司あて、道光二十四年分の正朔を受領し臣民へ頒布せし旨の咨文

（道光二十四《一八四四》、□、□）……

132

二二七九一四 琉球国中山王尚育より福建布政使司あて、道光二十三年の接貢関連事項の処置に関する咨文を受領せし旨の咨文

（道光二十四《一八四四》、□、□）……

133

卷一八〇（道光二十四年～道光二十五年）

二二八〇〇一 礼部より琉球国中山王尚育あて、病故せる使臣魏恭侯への賜恤の件を通知する旨の咨文

（道光二十四《一八四四》、十一、□）……

137

二二八〇〇二 福建布政使司より琉球国中山王尚育あて、道光二十四年の進貢関連事項の処置及び遭風の琉球難民の送還を

通知する旨の咨文（道光二十五《一八四五》、五、五）……

138

二二八〇〇三 福建布政使司より琉球国中山王尚育あて、道光二十五年分の正朔を頒告する旨の咨文

（道光二十五《一八四五》、五、□）……

144

二二八〇〇四 福建布政使司より琉球国中山王尚育あて、病故せる使臣魏恭侯への賜恤の件を通知する旨の咨文

（道光二十五《一八四五》、五、三）……

145

二二八〇〇五 福建布政使司より琉球国中山王尚育あて、遭風の琉球難民袁肇声等四グループの救助・送還を

通知する旨の咨文（道光二十五《一八四五》、五、五）……

148

二二八〇〇六 福建布政使司より琉球国中山王尚育あて、遭風の琉球難民袁肇声等及び玉城等の救助・送還を

通知する旨の咨文（道光二十五《一八四五》、五、五）……

155

二一八〇〇七 福建布政使司より琉球国中山王尚育あて、遭風の琉球難民袁肇声等及び郭善秀等の救助・送還を

通知する旨の咨文（道光二十五（一八四五）、五、五）…… 159

二一八〇〇八 福建布政使司より琉球国中山王尚育あて、遭風の琉球難民西銘等の救助・送還を通知する旨の咨文

（道光二十五（一八四五）、五、五）…… 165

二一八〇〇九 福建布政使司より琉球国中山王尚育あて、遭風の琉球難民糸数等の救助・送還を通知する旨の咨文

（道光二十五（一八四五）、五、□）…… 168

卷一八一（道光二十五年）

二一八一〇一 琉球国中山王尚育より福建布政使司あて、道光二十四年の進貢使毛嘉榮等の迎接のため

接貢船を派遣する旨の咨文（道光二十五（一八四五）、八、四）…… 173

二一八一〇二 琉球国中山王尚育より福建布政使司あて、道光二十四年の進貢関連事項の処置及び遭風の琉球難民の送還に

関する咨文を受領せし旨の咨覆（道光二十五（一八四五）、八、四）…… 173

二一八一〇三 琉球国中山王尚育より福建布政使司あて、道光二十五年分の正朔を受領し臣民へ頒布せし旨の咨覆

（道光二十五（一八四五）、八、四）…… 179

二一八一〇四 琉球国中山王尚育より福建布政使司あて、病故せる使臣魏恭儉への賜恤に関する咨文を受領し感謝する旨の咨覆

（道光二十五（一八四五）、八、四）…… 180

二一八一〇五 琉球国中山王尚育より福建布政使司あて、遭風の琉球難民袁肇声等四グループの救助・送還に

関する咨文を受領し感謝する旨の咨覆（道光二十五（一八四五）、八、四）…… 183

二一八一〇六 琉球国中山王尚育より福建布政使司あて、遭風の琉球難民袁肇声等及び玉城等の救助・送還に

関する咨文を受領し感謝する旨の咨覆（道光二十五（一八四五）、八、四）…… 189

二一八一〇七 琉球国中山王尚育より福建布政使司あて、遭風の琉球難民袁肇声等及び郭善秀等の救助・送還に

関する咨文を受領し感謝する旨の咨覆（道光二十五（一八四五）、八、四）…… 193



二二八二〇八 琉球国中山王尚育より福建布政使司あて、遭風の琉球難民西銘等の救助・送還に

関する咨文を受領し感謝する旨の咨覆（道光二十五《一八四五》、八、四）……

199

二二八二〇九 琉球国中山王尚育より福建布政使司あて、遭風の琉球難民糸数等の救助・送還に

関する咨文を受領し感謝する旨の咨覆（道光二十五《一八四五》、八、四）……

202

二二八二一〇 琉球国中山王尚育より福建布政使司あて、道光二十二年の進貢二号船の行方探索に付き

再度要請する旨の咨文（道光二十五《一八四五》、八、四）……

205

二二八二一一 琉球国中山王尚育より關係当局あて、道光二十五年の接貢船の福州行き便宜を囑られたき旨要請する執照

（道光二十五《一八四五》、八、四）……

206

### 卷一八二（道光二十六年）

二二八二一〇一 琉球国中山王尚育より礼部あて、琉球に不法滞在中の英仏両国人退去方に付き尽力を要請する旨の咨文

（道光二十六《一八四六》、八、二）……

207

二二八二一〇二 琉球国中山王尚育より礼部あて、病故せる使臣魏恭儉への賜恤に関する咨文を受領し感謝する旨の咨覆

（道光二十六《一八四六》、八、二）……

207

二二八二一〇三 琉球国中山王尚育より福建布政使司あて、道光二十六年の進貢使向元模等及び特命の請諭使毛增光等を

派遣する旨の咨文（道光二十六《一八四六》、八、二）……

208

二二八二一〇四 琉球国中山王尚育より福建布政使司あて、八重山漂着の清国商人許振寛を進貢二号船にて送還する旨の咨文

（道光二十六《一八四六》、八、二）……

209

二二八二一〇五 琉球国中山王尚育より福建布政使司あて、道光二十二年の進貢二号船の行方探索に付き

重ねて要請する旨の咨文（道光二十六《一八四六》、八、二）……

211

二二八二一〇六 琉球国中山王尚育より福建布政使司あて、道光二十五年の接貢船隻未だ帰還せざるに付き

探索を要請する旨の咨文（道光二十六《一八四六》、八、二）……

212

- 二二八二〇七 琉球国中山王尚育より関係当局あて、道光二十六年の進貢使の北京行き及び請諭使の福州行き  
便宜を図られたき旨要請する符文(道光二十六(一八四六)、八、二) …… 212
- 二二八二〇八 琉球国中山王尚育より関係当局あて、道光二十六年の進貢頭号船の福州行き  
の便宜を図られたき旨要請する執照  
(道光二十六(一八四六)、八、二) …… 213
- 二二八二〇九 琉球国中山王尚育より関係当局あて、道光二十六年の進貢二号船の福州行き  
の便宜を図られたき旨要請する執照  
(道光二十六(一八四六)、八、二) …… 214
- 卷一八三(道光二十四年〜道光二十七年)
- 二二八三〇一 道光帝より琉球国中山王尚育あて、道光二十四年の進貢を嘉尚し例賞・加賞を  
頒賜する旨の勅諭  
(道光二十五(一八四五)、一、二十七) …… 217
- 二二八三〇二 皇太后七十歳の誕生日に当たり徽号を加上する旨の道光帝の詔書(道光二十五(一八四五)、  
十、十五) …… 217
- 二二八三〇三 礼部より琉球国中山王尚育あて、道光二十四年の進貢使毛嘉榮等の北京到着を通知する旨の咨文  
(道光二十四(一八四四)、十二、十七) …… 221
- 二二八三〇四 礼部より琉球国中山王尚育あて、道光二十四年の進貢使毛嘉榮等の北京到着の件を上奏する旨の咨文  
(道光二十四(一八四四)、十二、十八) …… 222
- 二二八三〇五 礼部より琉球国中山王尚育あて、道光二十四年の進貢品受領の件を通知する旨の咨文  
(道光二十五(一八四五)、一、□) …… 222
- 二二八三〇六 礼部より琉球国中山王尚育あて、道光二十四年の進貢使毛嘉榮等への例賞及び筵宴の件を通知する旨の咨文  
(道光二十五(一八四五)、一、二十) …… 223
- 二二八三〇七 礼部より琉球国中山王尚育あて、道光二十四年の進貢使毛嘉榮等の孔子廟参観の件を通知する旨の咨文  
(道光二十五(一八四五)、一、二十八) …… 224

二二一八三〇八 礼部より琉球国中山王尚育あて、道光二十四年の進貢使毛嘉榮等への例賞・加賞の経緯を通知する旨の咨文

(道光二十五《一八四五》、二、一) ……

225

二二一八三〇九 礼部より琉球国中山王尚育あて、道光二十四年の進貢使毛嘉榮等への頒賞の件を通知する旨の咨文

(道光二十五《一八四五》、二、二) ……

226

二二一八三一〇 礼部より琉球国中山王尚育あて、官生阮宣詔等の帰国に当たり緞疋等を加賞する件を通知する旨の咨文

(道光二十五《一八四五》、二、二) ……

227

二二一八三一〇 礼部より琉球国中山王尚育あて、道光二十四年の進貢使毛嘉榮等の北京出發を通知する旨の咨文

(道光二十五《一八四五》、二、五) ……

228

二二一八三一〇 礼部より琉球国中山王尚育あて、道光二十四年の進貢の表文及び官生阮宣詔等の帰国許可要請の奏文の

具題の件を通知する旨の咨文 (道光二十五《一八四五》、二、七) ……

229

二二一八三一三 礼部より琉球国中山王尚育あて、皇太后に徽号を加上せし詔書の頒布を通知する旨の咨文

(道光二十五《一八四五》、十、二十八) ……

230

二二一八三一四 礼部より琉球国中山王尚育あて、病故せる官生向克秀への賜恤の件を通知する旨の咨文

(道光二十六《一八四六》、閏五、六) ……

231

二二一八三一五 福建布政使司より琉球国中山王尚育あて、道光二十六年分の正朔を頒告する旨の咨文

(道光二十五《一八四五》、十、□) ……

232

二二一八三一六 福建布政使司より琉球国中山王尚育あて、道光二十七年分の正朔を頒告する旨の咨文

(道光二十六《一八四六》、十一、□) ……

233

二二一八三一七 福建布政使司より琉球国中山王尚育あて、道光二十六年の進貢関連事項の処置及び遭風の琉球難民の送還を

通知する旨の咨文 (道光二十七《一八四七》、五、一) ……

233

二二一八三一八 福建布政使司より琉球国中山王尚育あて、病故せる官生向克秀への賜恤の件を通知する旨の咨文

(道光二十七《一八四七》、五、一) ……

239

二一八三一―九 福建布政使司より琉球国中山王尚育あて、遭風の琉球難民石嶺等の救助・送還を通知する旨の咨文

(道光二十七年《一八四七》、五、一) …… 241

二一八三二―〇 福建布政使司より琉球国中山王尚育あて、道光二十五年の接貢船の行方探索依頼に対して回答する旨の咨覆

(道光二十七年《一八四七》、五、一) …… 247

卷一八四 (道光二十七年)

二一八四〇―一 琉球国中山王尚育より福建布政使司あて、道光二十六年の進貢使向元模等の迎接のため

接貢船を派遣する旨の咨文 (道光二十七年《一八四七》、八、四) …… 249

二一八四〇―二 琉球国中山王尚育より福建布政使司あて、道光二十六年の進貢関連事項の処置及び遭風の琉球難民の送還に

関する咨文を受領せし旨の咨覆 (道光二十七年《一八四七》、八、四) …… 249

二一八四〇―三 琉球国中山王尚育より福建布政使司あて、道光二十六年・二十七年分の正朔を受領し臣民へ頒布せし旨の咨覆

(道光二十七年《一八四七》、八、四) …… 255

二一八四〇―四 琉球国中山王尚育より福建布政使司あて、病故せる官生向克秀への賜恤に関する咨文を受領し感謝する旨の咨覆

(道光二十七年《一八四七》、八、四) …… 256

二一八四〇―五 琉球国中山王尚育より福建布政使司あて、遭風の琉球難民石嶺等の救助・送還に

関する咨文を受領し感謝する旨の咨覆 (道光二十七年《一八四七》、八、四) …… 258

二一八四〇―六 琉球国中山王尚育より福建布政使司あて、道光二十二年の進貢二号船の行方探索に付き

今一度要請する旨の咨文 (道光二十七年《一八四七》、八、四) …… 263

二一八四〇―七 琉球国中山王尚育より福建布政使司あて、道光二十五年の接貢船隻未だ帰還せざるに付き

再度探索を要請する旨の咨文 (道光二十七年《一八四七》、八、四) …… 264

二一八四〇―八 琉球国中山王尚育より関係当局あて、道光二十七年の接貢船の福州行き便宜を図られたき旨要請する執照

(道光二十七年《一八四七》、八、四) …… 265

卷一八五（道光二十六年～道光二十八年）

- 二一八五〇一 道光帝より琉球国中山王尚育あて、道光二十六年の進貢を嘉尚し例賞・加賞を頒賜する旨の勅諭  
（道光二十七年《一八四七》、一、二十八）…… 267
- 二一八五〇二 礼部より琉球国中山王尚育あて、道光二十六年の進貢使向元模等の北京到着を通知する旨の咨文  
（道光二十六年《一八四六》、十二、十八）…… 267
- 二一八五〇三 礼部より琉球国中山王尚育あて、道光二十六年の進貢使向元模等の北京到着の件を上奏する旨の咨文  
（道光二十六年《一八四六》、十二、十九）…… 268
- 二一八五〇四 礼部より琉球国中山王尚育あて、道光二十六年の進貢使向元模等への頒賞の件を通知する旨の咨文  
（道光二十七年《一八四七》、一、十九）…… 268
- 二一八五〇五 礼部より琉球国中山王尚育あて、道光二十六年の進貢使向元模等への例賞及び筵宴の件を上奏せし旨の咨文  
（道光二十七年《一八四七》、一、十九）…… 269
- 二一八五〇六 礼部より琉球国中山王尚育あて、道光二十六年の進貢品受領の件を通知する旨の咨文  
（道光二十七年《一八四七》、一、二十）…… 270
- 二一八五〇七 礼部より琉球国中山王尚育あて、道光二十六年の進貢使向元模等の孔子廟参観の件を通知する旨の咨文  
（道光二十七年《一八四七》、一、二十五）…… 271
- 二一八五〇八 礼部より琉球国中山王尚育あて、病故せる進貢副使の跟伴黎修道への賜恤の件を通知する旨の咨文  
（道光二十七年《一八四七》、一、二十）…… 272
- 二一八五〇九 礼部より琉球国中山王尚育あて、道光二十六年の進貢使向元模等の北京出發を通知する旨の咨文  
（道光二十七年《一八四七》、一、二十六）…… 272
- 二一八五一〇 礼部より琉球国中山王尚育あて、道光二十六年の進貢使向元模等への例賞・加賞の経緯を通知する旨の咨文  
（道光二十七年《一八四七》、一、三十）…… 273

二一八五一一 礼部より琉球国中山王尚育あて、道光二十六年の進貢の表文に対する上諭を伝達する旨の咨文 (道光二十七年《一八四七》、二、一) …… 274

二一八五一二 礼部より琉球国中山王尚育あて、病故せる請諭副使梁学孔への賜恤の件を通知する旨の咨文 (道光二十七年《一八四七》、五、九) …… 275

二一八五二三 福建布政使司より琉球国中山王尚育あて、道光二十八年分の正朔を頒告する旨の咨文 (道光二十七年《一八四七》、十一、□) …… 276

二一八五二四 福建布政使司より琉球国中山王尚育あて、道光二十七年の接貢関連事項・土通事後任案件・遭風の琉球難民の送還を通知する旨の咨文 (道光二十八年《一八四八》、五、□) …… 276

二一八五二五 福建布政使司より琉球国中山王尚育あて、遭風の琉球難民比嘉等の救助・送還を通知する旨の咨文 (道光二十八年《一八四八》、五、十二) …… 282

二一八五二六 福建布政使司より琉球国中山王尚育あて、遭風の琉球難民玉城等の救助・送還を通知する旨の咨文 (道光二十八年《一八四八》、五、十二) …… 285

二一八五二七 福建布政使司より琉球国中山王尚育あて、病故せる請諭副使梁学孔への賜恤の件を通知する旨の咨文 (道光二十八年《一八四八》、五、□) …… 287

二一八五二八 福建布政使司より琉球国中山王尚育あて、道光二十二年の進貢二号船及び道光二十五年の接貢船の行方探索の結果を通知する旨の咨覆 (道光二十八年《一八四八》、五) …… 290

卷一八六 (道光二十八年)

二一八六一〇一 琉球国中山王世子尚泰より道光帝あて、道光二十八年の進貢に当たり皇帝陛下の徳を讃え忠誠を誓う旨の表文 (道光二十八年《一八四八》、八、七) …… 293

二一八六一〇二 琉球国中山王世子尚泰より道光帝あて、道光二十四年の進貢使毛嘉榮等への頒賞に感謝する旨の表文 (道光二十八年《一八四八》、八、七) …… 294

- 二一八六一〇三 琉球国中山王世子尚泰より道光帝あて、道光二十六年の進貢使向元模等への頒賞に感謝する旨の表文  
(道光二十八年《一八四八》、八、七) …… 296
- 二一八六一〇四 琉球国中山王世子尚泰より道光帝あて、皇太后七十歳の誕生日に当たり徽号を加上せし詔書の頒賜に  
感謝する旨の表文 (道光二十八年《一八四八》、八、七) …… 298
- 二一八六一〇五 琉球国中山王世子尚泰より道光帝あて、官生阮宣詔等の修学及び帰国への配慮を感謝する旨の表文  
(道光二十八年《一八四八》、八、七) …… 299
- 二一八六一〇六 琉球国中山王世子尚泰より道光帝あて、病故せる官生向克秀への配慮を感謝する旨の表文  
(道光二十八年《一八四八》、八、七) …… 302
- 二一八六一〇七 琉球国中山王世子尚泰より道光帝あて、道光二十四年の進貢使毛嘉榮等への頒賞に感謝する旨の奏文  
(道光二十八年《一八四八》、八、七) …… 305
- 二一八六一〇八 琉球国中山王世子尚泰より道光帝あて、道光二十六年の進貢使向元模等への頒賞に感謝する旨の奏文  
(道光二十八年《一八四八》、八、七) …… 306
- 二一八六一〇九 琉球国中山王世子尚泰より道光帝あて、皇太后七十歳の誕生日を祝い徽号を加上せし詔書の頒賜に  
感謝する旨の奏文 (道光二十八年《一八四八》、八、七) …… 307
- 二一八六一一〇 琉球国中山王世子尚泰より道光帝あて、官生阮宣詔等の修学及び帰国への配慮を感謝する旨の奏文  
(道光二十八年《一八四八》、八、七) …… 308
- 二一八六一一一 琉球国中山王世子尚泰より道光帝あて、病故せる官生向克秀への配慮に感謝する旨の奏文  
(道光二十八年《一八四八》、八、七) …… 310
- 二一八六一一二 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、道光二十八年の進貢使向統績等及び報喪使周大光等を派遣する旨の咨文  
(道光二十八年《一八四八》、八、七) …… 311
- 二一八六一一三 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、道光二十四年の進貢使毛嘉榮等への頒賜に感謝する  
奏文の写しを送付する旨の咨文 (道光二十八年《一八四八》、八、七) …… 311

- 二一八六一四 琉球国中山王世子尚泰より道光帝あて、道光二十六年の進貢使向元模等への頒賞に感謝する旨の奏文  
(道光二十八《一八四八》、八、七) …… 313
- 二一八六一五 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、道光二十六年の進貢使向元模等への頒賞に感謝する  
奏文の写しを送付する旨の咨文(道光二十八《一八四八》、八、七) …… 314
- 二一八六一六 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、皇太后七十歳の誕生日を祝い徽号を加上せし詔書の頒賜に感謝する  
奏文の写しを送付する旨の咨文(道光二十八《一八四八》、八、七) …… 315
- 二一八六一七 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、官生阮宣詔等の修学及び帰国への配慮に感謝する  
奏文の写しを送付する旨の咨文(道光二十八《一八四八》、八、七) …… 316
- 二一八六一八 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、病故せる官生向克秀への配慮に感謝する奏文の写しを送付する旨の咨文  
(道光二十八《一八四八》、八、七) …… 317
- 二一八六一九 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、道光二十四年の進貢使毛嘉榮等への例賞・加賞の経緯に関する  
咨文を受領せし旨の咨覆(道光二十八《一八四八》、八、七) …… 318
- 二一八六二〇 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、道光二十六年の進貢使向元模等への例賞・加賞の経緯に関する  
咨文を受領せし旨の咨覆(道光二十八《一八四八》、八、七) …… 319
- 二一八六二一 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、皇太后に徽号を加上せる詔書の頒賜に関する咨文を受領せし旨の咨覆  
(道光二十八《一八四八》、八、七) …… 321
- 二一八六二二 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、帰国の官生阮宣詔等への緞布等の加賞の件を通知する  
咨文を受領せし旨の咨覆(道光二十八《一八四八》、八、七) …… 322
- 二一八六二三 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、病故せる官生向克秀への賜恤に関する咨文を受領し感謝する旨の咨覆  
(道光二十八《一八四八》、八、七) …… 323
- 二一八六二四 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、道光二十四年の進貢関連事項の処置に関する咨文を受領せし旨の咨覆  
(道光二十八《一八四八》、八、七) …… 325



二一八六一二五 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、道光二十六年の進貢関連事項の処置に関する咨文を受領せし旨の咨覆

(道光二十八年《一八四八》、八、七) …… 328

二一八六一二六 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、病故せる請諭副使梁学孔への賜恤に関する咨文を受領し感謝する旨の咨覆

(道光二十八年《一八四八》、八、七) …… 331

卷一八七 (道光二十八年)

二一八七〇一 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、道光二十八年の進貢使向統績等

及び先王尚育の報喪使周大光等を派遣する旨の咨文 (道光二十八年《一八四八》、八、七) …… 333

二一八七〇二 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、道光二十四年の進貢使毛嘉榮等への頒賞に感謝する

奏文の写しを送付する旨の咨文 (道光二十八年《一八四八》、八、七) …… 333

二一八七〇三 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、道光二十六年の進貢使向元模等への頒賞に感謝する

奏文の写しを送付する旨の咨文 (道光二十八年《一八四八》、八、七) …… 335

二一八七〇四 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、皇太后の七十歳の誕生日を祝い徽号を加上せる詔書の頒賜に感謝する

奏文の写しを送付する旨の咨文 (道光二十八年《一八四八》、八、七) …… 336

二一八七〇五 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、官生阮宜詔等の修学及び帰国への配慮に感謝する

奏文の写しを送付する旨の咨文 (道光二十八年《一八四八》、八、七) …… 337

二一八七〇六 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、病故せる官生向克秀への配慮に感謝する

奏文の写しを送付する旨の咨文 (道光二十八年《一八四八》、八、七) …… 337

二一八七〇七 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、道光二十八年分の正朔を受領し臣民へ頒布せし旨の咨覆

(道光二十八年《一八四八》、八、七) …… 338

二一八七〇八 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、道光二十七年の接貢関連事項・土通事後任案件・

遭風の琉球難民の送還に関する咨文を受領せし旨の咨覆 (道光二十八年《一八四八》、八、七) …… 339

二二一八七〇九 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、道光二十六年の進貢使向元模等への頒賞に感謝する

奏文の写しを送付する旨の咨文（道光二十八（一八四八）、八、七）…… 344

二二一八七一〇 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、先王尚育の逝去を報じ具題を要請する旨の咨文

（道光二十八（一八四八）、八、七）…… 345

二二一八七一一 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、病故せる請諭副使梁学孔への賜恤に関する咨文を受領し

感謝する旨の咨覆（道光二十八（一八四八）、八、七）…… 347

二二一八七一二 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、遭風の琉球難民比嘉等の救助・送還に関する咨文を受領し

感謝する旨の咨覆（道光二十八（一八四八）、八、七）…… 350

二二一八七二三 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、遭風の琉球難民玉城等の救助・送還に関する咨文を受領し

感謝する旨の咨覆（道光二十八（一八四八）、八、七）…… 353

二二一八七二四 琉球国中山王世子尚泰より關係当局あて、道光二十八年の進貢使及び特命の報喪使派遣に当たり

便宜を図られたき旨要請する符文（道光二十八（一八四八）、八、七）…… 355

二二一八七二五 琉球国中山王世子尚泰より關係当局あて、道光二十八年の進貢使及び特命の報喪使派遣に当たり

頭号船の福州行きの便宜を図られたき旨要請する執照（道光二十八（一八四八）、八、七）…… 357

二二一八七二六 琉球国中山王世子尚泰より關係当局あて、道光二十八年の進貢使及び特命の報喪使派遣に当たり

二号船の福州行きの便宜を図られたき旨要請する執照（道光二十八（一八四八）、八、七）…… 358

卷一八八（道光二十八年～道光二十九年）

二二一八八〇一 福建布政使司より琉球国中山王世子尚泰あて、道光二十九年分の正朔を頒告する旨の咨文

（道光二十八（一八四八）、十）…… 359

二二一八八〇二 福建布政使司より琉球国中山王世子尚泰あて、道光二十八年の進貢使及び報喪使関連事項の処置に関する咨文

（道光二十九（一八四九）、閏四、十七）…… 359

二一八八〇三 福建布政使司より琉球国中山王世子尚泰あて、先王尚育の逝去を上奏し上諭を承けたれば通知する旨の咨文

(道光二十九《一八四九》、閏四、十五) …… 367

二一八八〇四 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、道光二十八年の進貢使向続等の迎接のため

接貢船を派遣する旨の咨文(道光二十九《一八四九》、八、四) …… 369

二一八八〇五 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、道光二十九年分の正朔を受領し臣民へ頒布せし旨の咨覆

(道光二十九《一八四九》、八、四) …… 370

二一八八〇六 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、道光二十八年の進貢使及び報喪使関連事項の処置に関する

咨文を受領せし旨の咨覆(道光二十九《一八四九》、八、四) …… 371

二一八八〇七 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、父王尚育の逝去に配慮せる咨文を受領せし旨の咨覆

(道光二十九《一八四九》、八、四) …… 378

二一八八〇八 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、国籍不明の漂着難民を接貢船にて護送する旨の咨文

(道光二十九《一八四九》、八、四) …… 380

二一八八〇九 琉球国中山王世子尚泰より関係当局あて、道光二十九年の接貢船の福州行きの便宜を図られたき旨要請する執照

(道光二十九《一八四九》、八、四) …… 381

### 卷一八九(道光三十年)

二一八九〇一 琉球国中山王世子尚泰より咸豊帝あて、道光三十年の進貢に当たり皇帝陛下の徳を讃え忠誠を誓う旨の表文

(道光三十《一八五〇》、八、六) …… 383

二一八九〇二 琉球国中山王世子尚泰より咸豊帝あて、道光二十八年の進貢使向続等への頒賞に感謝する旨の表文

(道光三十《一八五〇》、八、六) …… 384

二一八九〇三 琉球国中山王世子尚泰より咸豊帝あて、即位を慶賀し万寿を祈る旨の表文(道光三十《一八五〇》、八、六) …… 386

- 二一八九一〇四 琉球国中山王世子尚泰より咸豊帝あて、即位の鳳詔の頒賜に感謝する旨の表文  
 (道光三十(一八五〇)、八、六) …… 389
- 二一八九一〇五 琉球国中山王世子尚泰より咸豊帝あて、道光帝の崩御を悼み進香使を派遣する旨の表文  
 (道光三十(一八五〇)、八、六) …… 391
- 二一八九一〇六 琉球国中山王世子尚泰より咸豊帝あて、太皇太后(孝和睿皇后)の遺詔及び先帝の遺詔の頒賜に感謝する旨の表文  
 (道光三十(一八五〇)、八、六) …… 394
- 二一八九一〇七 琉球国中山王世子尚泰より咸豊帝あて、太皇太后(孝和睿皇后)の謚号冊立の詔書の頒賜に感謝する旨の表文  
 (道光三十(一八五〇)、八、六) …… 396
- 二一八九一〇八 琉球国中山王世子尚泰より咸豊帝あて、道光二十八年の進貢使向統績等への頒賞に感謝する旨の奏文  
 (道光三十(一八五〇)、八、六) …… 399
- 二一八九一〇九 琉球国中山王世子尚泰より咸豊帝あて、即位を慶賀し、更なる忠誠を誓う旨の奏文  
 (道光三十(一八五〇)、八、六) …… 400
- 二一八九一一〇 琉球国中山王世子尚泰より咸豊帝あて、即位の宝詔の頒賜に感謝する旨の奏文  
 (道光三十(一八五〇)、八、六) …… 402
- 二一八九一一一 琉球国中山王世子尚泰より咸豊帝あて、先帝の崩御を悼み陪臣の夏超群等を派遣して進香する旨の奏文  
 (道光三十(一八五〇)、八、六) …… 403
- 二一八九一二二 琉球国中山王世子尚泰より咸豊帝あて、太皇太后(孝和睿皇后)の遺詔及び先帝の遺詔の頒賜に感謝する旨の奏文  
 (道光三十(一八五〇)、八、六) …… 404
- 二一八九一二三 琉球国中山王世子尚泰より咸豊帝あて、太皇太后(孝和睿皇后)冊諡の宝詔の頒賜に感謝する旨の奏文  
 (道光三十(一八五〇)、八、六) …… 405
- 二一八九一二四 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、道光三十年の進貢・道光帝の崩御・咸豊帝の即位に当たり、  
 進貢・慶賀・進香の使節を派遣する旨の咨文(道光三十(一八五〇)、八、六) …… 405

二二八九二五 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、道光二十八年の進貢使向統績等への頒賞に感謝する

奏文の写しを送付する旨の咨文（道光三十〇《一八五〇》、八、六）……

406

二二八九二六 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、咸豊帝の即位を慶賀する奏文の写しを送付する旨の咨文

（道光三十〇《一八五〇》、八、六）……

407

二二八九二七 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、咸豊帝即位の宝詔の頒賜に感謝する奏文の写しを送付する旨の咨文

（道光三十〇《一八五〇》、八、六）……

408

二二八九二八 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、先帝の崩御を悼み進香の奏文の写しを送付する旨の咨文

（道光三十〇《一八五〇》、八、六）……

409

二二八九二九 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、太皇太后（孝和睿皇后）の遺詔及び先帝の遺詔の頒賜に感謝する

奏文の写しを送付する旨の咨文（道光三十〇《一八五〇》、八、六）……

409

二二八九三〇 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、太皇太后（孝和睿皇后）冊諡の宝詔の頒賜に感謝する

奏文の写しを送付する旨の咨文（道光三十〇《一八五〇》、八、六）……

410

二二八九三一 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、道光二十八年の進貢関連事項の処置に関する咨文を受領せし旨の咨覆

（道光三十〇《一八五〇》、八、六）……

411

二二八九三二 琉球国中山王世子尚泰より礼部あて、道光二十八年の進貢使向統績等への例賞・加賞の経緯に関する

咨文を受領せし旨の咨覆（道光三十〇《一八五〇》、八、六）……

414

二二八九三三 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、道光三十年の進貢・道光帝の崩御・咸豊帝の即位に当たり、

進貢・慶賀・進香の使節を派遣する旨の咨文（道光三十〇《一八五〇》、八、六）……

415

二二八九三四 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、道光二十八年の進貢使向統績等への頒賞に感謝する

奏文の写しを送付する旨の咨文（道光三十〇《一八五〇》、八、六）……

416

二二八九三二五 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、咸豊帝の即位を慶賀する奏文の写しを送付する旨の咨文

（道光三十〇《一八五〇》、八、六）……

417

- 二一八九一六 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、咸豊帝即位の宝詔の頒賜に感謝する奏文の写しを送付する旨の咨文  
 (道光三十(一八五〇)、八、六) …… 418
- 二一八九一七 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、先帝の崩御を悼み進香の奏文の写しを送付する旨の咨文  
 (道光三十(一八五〇)、八、六) …… 419
- 二一八九一八 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、太皇太后(孝和睿皇后)の遺詔及び先帝の遺詔の頒賜に感謝する  
 奏文の写しを送付する旨の咨文(道光三十(一八五〇)、八、六) …… 419
- 二一八九一九 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、太皇太后(孝和睿皇后)冊諡の宝詔の頒賜に感謝する  
 奏文の写しを送付する旨の咨文(道光三十(一八五〇)、八、六) …… 420
- 二一八九二〇 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、咸豊帝即位の宝詔の伝達経緯に関する咨文を受領せし旨の咨文  
 (道光三十(一八五〇)、八、六) …… 421
- 二一八九二一 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、先帝の遺詔の伝達経緯に関する咨文を受領せし旨の咨文  
 (道光三十(一八五〇)、八、六) …… 422
- 二一八九二二 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、太皇太后(孝和睿皇后)の遺詔の伝達経緯に関する咨文を  
 受領せし旨の咨文(道光三十(一八五〇)、八、六) …… 424
- 二一八九二三 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、太皇太后(孝和睿皇后)の冊諡の宝詔の伝達経緯に関する咨文を  
 受領せし旨の咨文(道光三十(一八五〇)、八、六) …… 425
- 二一八九二四 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、咸豊帝の御名改避方法に関する上諭伝達の咨文を受領せし旨の咨文  
 (道光三十(一八五〇)、八、六) …… 428
- 二一八九二五 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、道光三十年分の正朔を受領し臣民へ頒布せし旨の咨文  
 (道光三十(一八五〇)、八、六) …… 429
- 二一八九二六 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、道光二十九年の接貢関連事項の処置及び遭風の琉球難民の  
 救助・送還に関する咨文を受領せし旨の咨文(道光三十(一八五〇)、八、六) …… 429

二一八九三三 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、遭風の琉球難民津嘉山等の救助・送還に関する

咨文を受領し感謝する旨の咨覆（道光三十〇《一八五〇》、八、六）……

二一八九三八 琉球国中山王世子尚泰より福建布政使司あて、遭風の朝鮮国難民任尚日等を進貢二号船にて護送する旨の咨文

（道光三十〇《一八五〇》、八、六）……

二一八九三九 琉球国中山王世子尚泰より関係当局あて、進貢・慶賀・進香の使節派遣に当たり便宜を図られたき旨の符文

（道光三十〇《一八五〇》、八、六）……

二一八九四〇 琉球国中山王世子尚泰より関係当局あて、進貢・慶賀・進香の使節派遣に当たり

頭号船の福州行きを便宜を図られたき旨要請する執照（道光三十〇《一八五〇》、八、六）……

二一八九四一 琉球国中山王世子尚泰より関係当局あて、進貢・慶賀・進香の使節派遣に当たり

二号船の福州行きを便宜を図られたき旨要請する執照（道光三十〇《一八五〇》、八、六）……

付録

○正誤・補訂一覧（校訂本第十三冊）……………447

○語注索引・漢字検索のための総画数一覧……………451

①語句索引……………459

②人名・地名索引……………481